

平成23年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	野生鳥獣感染症対策事業費	担当部局庁	自然環境局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成17年度	担当課室	野生生物課鳥獣保護業務室	室長 宮澤俊輔				
会計区分	一般会計	施策名	5-3 野生生物の保護管理					
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-	関係する計 画、通知等	-					
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	高病原性鳥インフルエンザ等の野生鳥獣由来の感染症は、人畜への感染によって社会経済及びヒトの健康に著しい支障を及ぼすおそれがある。このため、パンデミックの未然防止に向けた危機管理として、本事業は、高病原性鳥インフルエンザウイルス保有状況に関するモニタリング、近隣諸国の情報収集、渡り鳥の飛来状況調査等により、安全・安心の確保に資することを目的とする。							
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	上記について以下の通り実施。 ①渡り鳥に送信機を装着し、人工衛星で追跡すること等により、飛来経路を解明(鳥インフルエンザ侵入ルートの予測) ②病原体をわが国に持ち込む媒体となる可能性のある渡り鳥等のモニタリングを実施し、当該情報を関係省庁や都道府県と共有(糞便調査による毒性の把握) ③アジア地域に専門家を派遣し、近隣諸国の鳥インフルエンザに係る情報を収集(発生国における状況の把握) ④全国の主な渡り鳥の飛来地において渡り鳥等の飛来状況(種、数等)の調査(月3回、概ね8箇月間)を行い、データをとりまとめ環境省のHPにおいて提供(防鳥ネット設置時期の目安の提供)							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	81	91	80	98	78	
		補正予算	114	87	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	195	178	80	98	78	
	執行額	227	188	160				
執行率(%)	116%	106%	200%					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	鳥インフルエンザ等、野生鳥獣が感染・伝播する感染症について、国内侵入及び影響の監視、モニタリングを行うとともに、情報収集や知見の集約等を進めることで、国民の安全・安心の確保に寄与することが事業内容であり、あらかじめ定量的な成果目標を設定して行うことは困難である。		成果実績	-	-	-	-	-
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	鳥インフルエンザ等、野生鳥獣が感染・伝播する感染症について、国内侵入及び影響の監視、モニタリングを行うとともに、情報収集や知見の集約等を進めることで、国民の安全・安心の確保に寄与することが事業内容であり、定量的な活動指標を示すことは困難である。		活動実績 (当初見込み)	-	-	-	(-)	(-)
単位当たり コスト	-		算出根拠	-				
平成 23 ・ 24 年度 予算 内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	職員旅費	0.5	0.5	事業計画の見直しに伴う人件費等の減				
	鳥獣等保護費	97	77					
計	98	78						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、用途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>渡り鳥による高病原性鳥インフルエンザウイルスの国内侵入及びその影響を監視するとともに、情報収集や知見の集約を推進することで、国民の安全・安心な生活の確保、鳥インフルエンザの防疫対策等の実施へ寄与するものであり、今後実施体制のさらなる効率化を図りつつ、モニタリング・検査及び各種調査を実施する。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>引き続き効果的な事業実施に努めること。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
-			

※平成22年度実績を記入

環境省
160百万円
業務の企画・指導監督

【請負：参加確認型公募】

→ A.東京大学
35百万円
渡り鳥の飛来経路の解明調査

<渡り鳥の飛来経路の解明事業費>

【請負：一般競争】

→ B.(独)国立環境研究所
65百万円
高病原性鳥インフルエンザ保有状況検査

<北海道地方環境事務所
[物品購入：随意契約]
D.(株)グリーンウッド等 2件
1百万円

<釧路自然環境事務所>

[物品購入・工事等：随意契約]

E.和商(株)等 2件
4.5百万円

<中部地方環境事務所>

[物品購入：随意契約]

F.アルフレッサ(株)等 2件
0.4百万円

<中四国地方環境事務所

[物品購入・調査等：随意契約]

G.(財)日本野鳥の会・鳥根等 13件
0.95百万円

<九州地方環境事務所>

[物品購入・調査等：随意契約]

H.(財)日本野鳥の会等 4件
2.3百万円

【請負：緊急随契】

→ C.(財)自然環境研究センター
47百万円
野鳥の高病原性鳥インフルエンザウイルス保有状況緊急調査、計15件
野生鳥獣が感染・伝播する可能性のある感染症の情報収集及び対応方針等検討・調査
諸外国における口蹄疫ウイルスの野生動物感染状況等把握緊急調査

→ D~H.地方環境事務所等
9百万円
鳥フル発生に伴う地域における対策の強化

<野生鳥獣感染症情報整備事業>

【請負：一般競争】

→ I.(NPO)バードリサーチ
8百万円
渡り鳥等の飛来状況収集・提供

<渡り鳥の飛来状況等に関する情報提供事業費>

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位：百万円)

※数字はいずれも四捨五入方式で記載しており、四捨五入で1百万円に満たない支出先の記載は省略している。

A.東京大学			F.アルフレッサ(株)等		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	渡り鳥の飛来経路の解明調査	35	物品購入費	鳥インフルエンザ対策必要資材の購入	0.4
計		35			0.4
B.(独)国立環境研究所			G.(財)日本野鳥の会・鳥根等		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	高病原性鳥インフルエンザウイルス保有状況検査	65	雑役務費	国指定宍道湖及び中海鳥獣保護区における鳥インフルエンザ対策に係る野鳥監視業務	0.4
			雑役務費	備船及び車借り上げ費	0.1
			物品購入費	鳥インフルエンザ対策必要資材の購入	0.5
計		65	計		1
C.(財)自然環境研究センター			H.(財)日本野鳥の会等		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	野鳥の高病原性鳥インフルエンザウイルス保有状況緊急調査、15件	38	雑役務費	国指定出水・高尾野鳥獣保護区におけるツル類等の監視業務	1
雑役務費	野生鳥獣が感染・伝播する可能性のある感染症の情報収集及び対応方針等検討・調査	4	消耗品費	鳥インフルエンザ対策必要資材の購入	1.3
雑役務費	諸外国における口蹄疫ウイルスの野生動物感染状況等把握緊急調査	1			
計		43	計		2.3
D.(株)グリーンウッド等			I.(NPO)バードリサーチ		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
物品購入費	鳥インフルエンザ対策必要資材の購入	1	雑役務費	渡り鳥等の飛来状況収集・提供	8
計		1	計		8
E.和商(株)等					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
工事費	HEPAフィルター設備設置工事	4			
物品購入費	鳥インフルエンザ対策必要資材の購入	0.5			
計		4.5	計		

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごと
 に最大の金額が支出され
 ている者について記載す
 る。使途と費目の双方で
 実情が分かるように記
 載)

支出先上位10者リスト

A

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京大学	渡り鳥の飛来経路の解明調査	35	参加確認型公募	-

支出先上位10者リスト

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(独)国立環境研究所	高病原性鳥インフルエンザウイルス保有状況検査	65	1	99

支出先上位10者リスト

C

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)自然環境研究センター	野鳥の高病原性鳥インフルエンザウイルス保有状況緊急調査、15件	38	緊急随契	-
		野生鳥獣が感染・伝播する可能性のある感染症の情報収集及び対応方針等検討・調査	4	緊急随契	-
		諸外国における口蹄疫ウイルスの野生動物感染状況等把握緊急調査	1	緊急随契	-

支出先上位10者リスト

D

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)グリーンウッド	鳥インフルエンザ対策必要資材の購入	0.9	随意契約	-
2	MPアグロ(株)	鳥インフルエンザ対策必要資材の購入	0.1	随意契約	-

支出先上位10者リスト

E

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	和商(株)釧路営業所	HEPAフィルター設備設置工事(鳥インフルエンザ対策)	4	随意契約	-
2	(株)常光	鳥インフルエンザ対策必要資材の購入	0.5	随意契約	-

支出先上位10者リスト

F

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	アルフレッサ(株)	鳥インフルエンザ対策必要資材の購入	0.32	随意契約	-
2	伊勢久(株)	鳥インフルエンザ対策必要資材の購入	0.06	随意契約	-

支出先上位10者リスト

G

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)日本野鳥の会 島根	国指定宍道湖及び中海鳥獣保護区における鳥インフルエンザ対策に係る野鳥監視業務	0.4	随意契約	-
2	成和産業(株)岡山機器試薬営業所	鳥インフルエンザ対策必要資材の購入	0.3	随意契約	-
3	かめや釣具(株)	鳥インフルエンザ対策必要資材の購入	0.08	随意契約	-
4	トレンドサイン(株)	鳥インフルエンザ対策必要資材の購入	0.03	随意契約	-
5	(有)福井事務機	鳥インフルエンザ対策必要資材の購入	0.03	随意契約	-
6	レンタカージャパレン 米子駅前営業所 東真産業(株)	車借り上げ費	0.02	随意契約	-
7	(株)あすなる 大阪支社	鳥インフルエンザ対策必要資材の購入	0.02	随意契約	-
8	(株)東和	備船費	0.02	随意契約	-
9	中海漁業協同組合	備船費	0.02	随意契約	-
10	片山化学工業(株) 岡山営業所	鳥インフルエンザ対策必要資材の購入	0.02	随意契約	-

支出先上位10者リスト

H

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)日本野鳥の会	国指定出水・高尾野鳥獣保護区におけるツル類等の監視業務	1	随意契約	-
2	正晃(株)熊本営業所	鳥インフルエンザ対策必要資材の購入	0.9	随意契約	-
3	マルイ運輸(株)	鳥インフルエンザ対策必要資材の購入	0.3	随意契約	-
4	積水化成工業(株)	鳥インフルエンザ対策必要資材の購入	0.1	随意契約	-

支出先上位10者リスト

I

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(NPO)バードリサーチ	渡り鳥等の飛来収集・提供	8	1	74